

まち地域をもっと、おもしろくする!
なばり新時代プロジェクト
つうしん vol.1

なばりの魅力を語ってみよう!

「ブランドイメージ創出ワークショップ」がスタートしました



なばり新時代プロジェクトやワークショップについて詳しくは市HPで

メンバーは、高校生や大学生、PTAや消防団、自治会、市民団体などまちづくりに関わる市民の皆さんや市職員など10~50代の約40人

地域力創造アドバイザーに河井孝仁 東海大教授

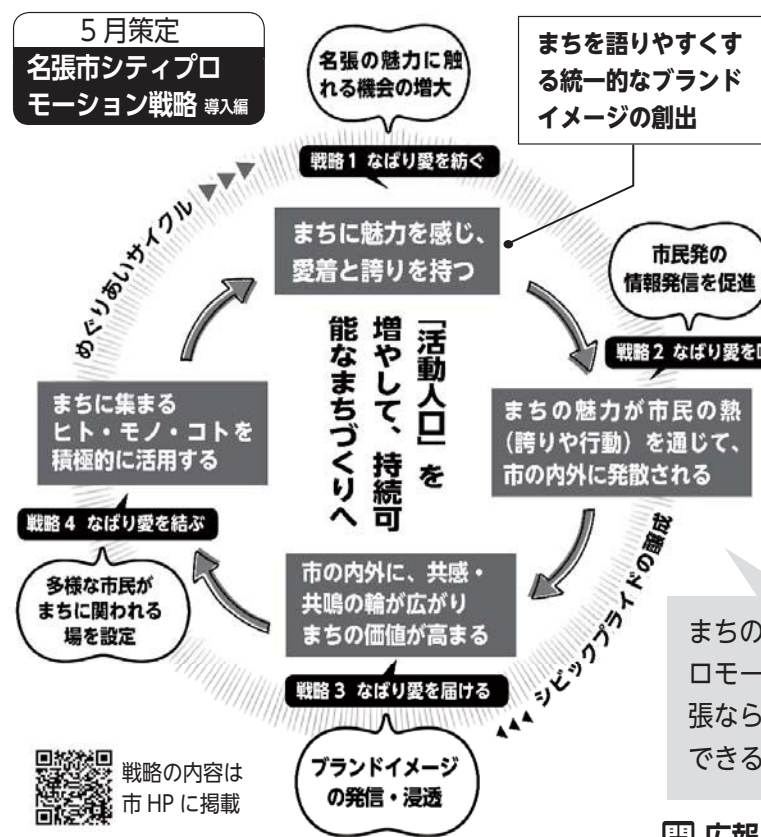
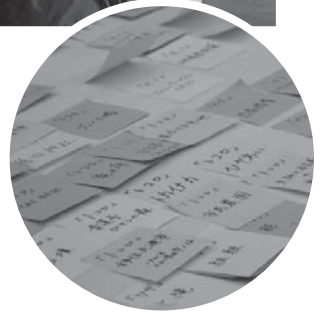


東海大学教授の河井孝仁氏(写真右)に、「名張市地域力創造アドバイザー」を委嘱(任期:4月~令和6年3月)。ブランドイメージ創出ワークショップをはじめ、市のシティプロモーション推進を支援いただきます。

河井教授は、シティプロモーションの第一人者として、全国各地の自治体でアドバイザーを務めているほか、中央官庁の情報発信、地域人材育成などの委員会、研究委員を多数務めています。



名張市のブランドイメージ創出ワークショップが、6月10日にスタート。まずは、集まったおよそ40人のメンバーが、名張の魅力となるキーワードを出し合うところから…。



オリーブの木、熊坂長範、霧、紙すき、草刈り隊、名張バリバリまつり、風が吹いて田んぼの稲がサーっとなる感じ。「初めて聞いた」「いったい誰?」「これも名張なん?」「なるほど~」と盛り上がりみせる会場。たちまち、まちを語る言葉を聞く、また、語っていただく場に!「名張への熱い思いを持つ人たちと出会う場となり、刺激をもらえた」といった声も聞かれました。

5回のワークショップを通じて、市の5キャッチコピーを2案づくり、11月ごろ、皆さんに投票いただく予定です。

まちの「活動人口」の増加を目指す「名張市シティプロモーション戦略」。ブランドイメージの創出は、名張ならではの魅力を表し、自分たちのまちの姿を共有できるようにすることを目指して取り組んでいます。

☎ 広報シティプロモーション推進室 ☎ 63-7402

夏を乗り切れ!
熱中症対策

3選



① 水分補給



のどが渇く前にこまめに水分補給を!起床時や入浴前は水分補給の大切なタイミング。塩分補給も忘れずに!

② 涼しい場所



屋外では、日かげを選んだり、帽子・日傘で日差しを避けて。屋内では、エアコンや扇風機の活用を。

③ 体力づくり



十分な睡眠を取り、栄養バランスの取れた食事を3食しっかり食べよう。運動をするなら、涼しいときに!



熱中症警戒アラート発表時は、外出はできるだけ控え、エアコンを使用しましょう



環境省 熱中症予防情報サイト

☎ 健康・子育て支援室 ☎ 63-6970

●めまい・手足のしびれ・吐き気などの症状があったら、熱中症を疑いましょう。意識障害などがあったらすぐに受診を